

平成27年度

新入生の生活に関する調査報告書

平成28年1月

お茶の水女子大学

はじめに

この報告書は、お茶の水女子大学 学生・キャリア支援センターが平成 23 年度から実施している「新入学生（学部）とその保護者を対象に実施した調査」の平成 27 年度版です。

調査の目的は、学生本人および保護者の大学へのニーズを明らかにすることによって、本学の学生・キャリア支援活動をより効果的に行うための基礎資料とすることであり、新入学生およびその保護者を調査対象として実施してきました。調査内容は、出身高校、家族、卒業後の進路志望、学生生活の経済的基礎、学生支援活動への期待（新入生調査）、家計支持者の職業、世帯年収、学歴、学生支援活動への期待（保護者調査）などであります。

この調査は、学生の保護者を対象とした学内で唯一の公的調査（お茶の水女子大学 2014）として位置づけられており、大学としてより充実した学生生活を支援する上での貴重な資料として活用させていただいております。

末筆となりますが、本調査にご協力してくださった本年度新入学生とその保護者に心から感謝申し上げます。

平成 28 年 1 月吉日

国立大学法人 お茶の水女子大学
副学長
学生・キャリア支援センター長
高崎 みどり

平成 27 年度新入生調査報告書のポイント

（１）これまでの進路選択

- ・ 本学が第一志望である新入生は 87.8% と高い。昨年度より 1.4 ポイント増加。
 - ・ 中学受験を経験した新入生の割合は全国平均より多い。(43.2%*)
- ご参考. 大学生の中学受験経験率 27.8% (Benesse 教育研究開発センター 2013)

（２）生活・経済的側面

- ・ 自宅外通学をする人は約 4 割、アルバイトをする予定がある人は約 6 割である。

（３）大学生活での不安および期待する学生支援

- ・ 大学生活に向けて不安に思うこと
第 1 位「授業や単位」65.5% 第 2 位「就職や将来」52.1% 第 3 位「人間関係」51.1%
 - ・ 新入生が本学に期待する学生支援
第 1 位「就職支援」77.0% 第 2 位「進路相談」67.2%
- ご参考. 保護者調査では「就職支援」を期待する人が 86.0% と最も多い

（４）卒業後のキャリア

将来のキャリアについて「結婚・出産を経ても就業継続を希望する」と回答 68.9%

目次

調査の概要	2
第1章 「新入生調査」の結果	4
(1) 出身高校	4
(2) 家族構成	5
(3) これまでの進路選択や学生生活	7
(4) 大学入学後の生活の予定	9
(5) 将来の進路	16
第2章 「保護者調査」の結果	21
(1) 家庭の暮らし向き	21
(2) 親の職業・学歴	24
(3) 大学入学後の経済・生活支援	26
(4) 大学生生活の不安・心配事	29
第3章 新入生および保護者対象調査の結果報告 ―奨学金・学生寮に関する集計結果―	32
(1) 問題・目的	32
(2) 方法	32
(3) 奨学金に関する結果	32
(4) 学生寮に関する結果	38
(5) 奨学金と学生寮について、過年度との比較	42
第4章 考察と今後の課題	46
(1) 平成27年度新入生の特徴と考察	46
(2) 奨学金と学生寮に関する考察	47
(3) 学生・キャリア支援における課題	48
付表	49
1. 調査票（新入生調査）	49
2. 調査票（保護者調査）	57
3. 基礎集計表（新入生調査）	63
4. 基礎本集計表（保護者調査）	69

執筆担当者

高崎 みどり（副学長、学生・キャリア支援センター センター長）

担当：はじめに

中川 まり（学生・キャリア支援センター 准教授）

担当：調査の概要、1章、2章、4章（1）（3）、付表4（保護者調査）

北澤 泰子（学生・キャリア支援センター アソシエイトフェロー）

担当：3章、4章（2）、付表3（新入生調査）